

大阪市耐震改修支援機構の概要

1. 設立目的

近年、日本各地で大規模な地震が頻発し、大阪市においても、東南海・南海地震や上町断層帯等による直下型地震の発生が危惧され、住まいの耐震化促進は喫緊の課題となっている。

しかし、大阪市では、耐震改修の必要性がまだまだ理解されていないことや、安心して依頼できる事業者がわからないといったこと等が原因となって、民間住宅の耐震化が進みにくい状況にある。

このため、住宅や耐震の分野において専門性を有する公的団体や建築関係団体等が連携し、耐震化の促進に向けた幅広い取り組みを積極的に進めていくことを目的として、平成20年10月に「大阪市耐震改修支援機構」を設立した。

2. 事業

支援機構は、次の事業の実施について協力するほか、必要に応じて自主的な事業も実施する。

- ・ 住宅の耐震化に係る普及啓発
- ・ 安心して耐震診断又は耐震改修を依頼することのできる事業者の紹介
- ・ その他、住宅の耐震化を促進するために必要となる事業

3. 組織

本部：大阪市耐震改修支援機構の運営を行う。

耐震化支援団体：住宅の耐震化に係る普及啓発を積極的に行うとともに、安心して耐震診断又は耐震改修を依頼することのできる事業者を構成員に持ち、これを紹介する。

■大阪市耐震改修支援機構の構成

